2026年度
NPO法人地球デザインスクール
事業計画

NPO法人
地球デザインスクール

2026年度・重点項目

「型」の再構築

2026年度は、丹後海と星の見える丘公園20周年。
2027年度は、地球デザインスクール活動開始30周年となる節目の年である。
これまで培ってきたノウハウを振り返り、温故知新で良き点は継続して伸ばし、改善すべき点は根本的に見直し、新たな地球デザインスクールの「型」の再構築を行う。

①商品ラインナップの再構築

・団体向けプログラム
・宿泊プラン、宿泊連動したイベント企画構成
・食事メニューの料金体系と内容
・コア企画に向けたプログラム開発　など

②運営方法の再構築

・団体受入の効率化
・フィールド工程見直し、効率化のための設備投資
・フロント運用・プログラム提供の標準化
・調理方法・メニュー構成の見直し
・プログラム・イベントとプロモーション活動の連動
・予約システムを含めた事務業務の効率化　　など

③NPO組織基盤の再構築

・NPO会員制度の見直し
・歴史編纂プロジェクト　など

【2026年度・月別売上計画（案）】

賞与	1ヶ月分必要額	総売上	8月末時点（65%）
1ヶ月ライン	¥2,337,906	¥12,951,500	¥8,418,475
2ヶ月ライン	¥2,337,906	¥14,936,906	¥9,708,989

区分	内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2026年度予算	2025年度実績	前年度対比（金額）	前年度対比（%）	2026年度予算区分合計
団体	宿泊型	¥72,000	¥80,000	¥160,000	¥1,750,000	¥1,550,000	¥150,000	¥57,000		¥60,000			¥110,000	**¥3,989,000**	¥5,232,000	¥5,013,227	¥218,773	104%	**¥6,444,000**
	売掛分（宿泊型）		¥120,000	¥120,000	¥250,000		¥650,000	¥38,000	¥65,000					**¥1,243,000**					
	日帰り			¥22,000	¥20,000	¥36,000	¥45,000	¥25,000	¥55,000				¥8,000	**¥211,000**	¥471,000	¥575,910	¥-104,910	82%	
	売掛分（日帰り）			¥200,000				¥45,000	¥15,000					**¥260,000**					
	出張				¥45,000	¥250,000	¥100,000						¥40,000	**¥435,000**	¥741,000	¥449,470	¥291,530	165%	
	売掛分（出張）	¥33,000			¥120,000	¥120,000		¥33,000						**¥306,000**					
個人	宿泊型	¥200,000	¥600,000	¥220,000	¥350,000	¥900,000	¥470,000	¥450,000	¥430,000	¥350,000			¥180,000	**¥4,150,000**	¥4,187,000	¥3,857,589	¥329,411	109%	**¥4,269,600**
	日帰り（プログラム等）		¥5,000	¥2,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000				**¥37,000**					
カフェ	通常営業	¥2,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,600	¥4,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000			¥2,000	**¥37,600**	¥82,600	¥70,778	¥11,822	117%	
	特別営業（出店料）	¥3,000	¥5,000	¥5,000	¥6,000	¥8,000	¥5,000	¥4,000	¥3,000	¥3,000			¥3,000	**¥45,000**					
企画	イベント	¥25,000	¥25,000	¥25,000	¥25,000	¥25,000	¥25,000	¥25,000	¥25,000	¥25,000			¥410,000	**¥635,000**	¥1,890,400	¥1,103,595	¥786,805	171%	**¥1,890,400**
	募集型企画		¥50,000		¥550,000	¥194,400				¥245,000	¥216,000			**¥1,255,400**					
	その他													**¥0**					
物販	物販	¥15,000	¥27,000	¥15,000	¥50,000	¥50,000	¥50,000	¥25,000	¥25,500	¥15,000			¥15,000	**¥287,500**	¥287,500	¥287,855	¥-355	100%	**¥287,500**
その他	NPO会費		¥38,000	¥22,000										**¥60,000**	¥60,000	¥139,678	¥-79,678	43%	**¥60,000**
	その他													**¥0**					
2026年度予算		**¥350,000**	**¥955,000**	**¥796,000**	**¥3,176,000**	**¥3,144,000**	**¥1,504,000**	**¥710,000**	**¥626,500**	**¥706,000**	**¥216,000**	**¥0**	**¥768,000**	**¥12,951,500**					
2025年度実績		**¥371,129**	**¥805,395**	**¥699,925**	**¥2,441,165**	**¥2,610,279**	**¥1,604,835**	**¥763,727**	**¥712,900**	**¥929,472**	**¥216,735**	**¥34,320**	**¥308,220**	**¥11,498,102**					
前年度対比		**94%**	**119%**	**114%**	**130%**	**120%**	**94%**	**93%**	**88%**	**76%**	**100%**	**0%**	**249%**	**113%**					
累計（2026年度予算）		¥350,000	¥1,305,000	¥2,101,000	¥5,277,000	¥8,421,000	¥9,925,000	¥10,635,000	¥11,261,500	¥11,967,500	¥12,183,500	¥12,183,500	¥12,951,500						

※宿泊型は、１組あたりで宿泊代・食事代・キャンプサイト利用料・プログラム代を合算した数値。

※2025年度・2月～3月の数値は予約状況からの見込額。

【団体受入】（売上目標：644万円）


ビジットプログラムの様子

基本方針：プログラム・食事メニューを見直し、標準化を目指した新たな「型」を構築する。

①プログラム・食事メニュー及び料金の見直し
・プログラム・食事メニュー及び料金改訂を行い、顧客のニーズ・予算に見合った提供を行う。
・案内及び準備のシンプル化を行い、顧客・提供者・仕入先・相互にとってwin-winな提供を行う。

②ビジットプログラムの強化
・ニーズがあるビジットプログラムを積極的に対応する。また対応時の公園運営体制強化も行う。

③標準化及び育成システムづくり
・既存プログラムの標準化及びインストラクター育成システムの確立を行い、質の高いプログラムを継続的に提供する。

《スタディプログラム》

内容/プラン	ライト	スタンダード	カスタム
料金	880円/人	1,650円/人	要見積
時間	1h	2〜2.5h	応相談
京都自然塾	◯	◯	◯
森の楽校	◯	◯	◯
海の楽校	◯	◯	◯
星空ガイド	—	◯（1h）	◯
地域プログラム	—	—	◯

《セルフプログラム》

内容	料金	時間
フィールドビンゴ	0円	0.5h〜
森のワークショップ	440円/個	0.5h〜
焚火	3,850円/式	1h

《フードプログラム》

内容	料金	時間
おくどさん	6,600円/式・回	4h
石窯	22,000円/式	2.5h

《団体向け食事》

内容	料金	内容
朝食	1,320円/食	ご飯、味噌汁、干物、小皿
夕食	1,320円/食	カレーセット or ハンバーグ定食

内容（※10人前）	料金	内容
BBQ（手ぶら）	38,500円/式	食材10人前、コンロセット等
BBQ（食材持込み）	11,000円/式	コンロセット等

※昼食は弁当を連携業者から仕入れて対応

【けとはれのあわい（宿泊・食事）、物販・カフェ】（売上目標：426万円）


宿泊プラン参加者の様子

基本方針：商品ラインナップや運営方法を見直し、顧客満足度を高めるための新たな「型」を構築する。

①食事及びフロント業務のオペレーション見直し

・食事メニュー及び料金改訂を行うとともに、提供の標準化を行い、クオリティを維持した提供を行う。
・予約管理、フロント案内及び準備のシンプル化を行い、顧客・提供者・仕入先・相互にとってwin-winな提供を行う。

内容	料金	内容
朝食	1,100円/食	米パンセット
夕食	1,650円/食	ご飯、味噌汁、干物、小皿

内容（※4人前）	料金	内容
BBQ（手ぶら）	15,400円/式	食材4人前、コンロセット等
BBQ（食材持込み）	5,500円/式	コンロセット等

②プラン及びオプション・イベントとの連携強化

・宿泊、食事の提供だけでなく、季節やイベントと連携したプランやオプションを充実させ、顧客満足度を高める。
《オプション》手ぶらアメニティ、手ぶら焚火　など
《プラン》星と海のナイトパークプラン、アウトドアプラン、地域プログラムプラン　など

③物販の提供

・近隣地域の個人や企業・団体がつくる製品を厳選し、地域産品から地域の魅力が伝わるようコミュニケーションを大切にして販売する。

④カフェ運営

・こどもの森リニューアル工事を経て、読書コーナーや屋外の遊び場を引き続き充実させる、利用者数アップを図る。
・通常営業（平日）では
・特別営業（主に土日祝）は、地域の出店者さんの協力を得ながら営業を行うとともに、宿泊と連動したプランなども行い、集客強化を行う。

【企画】（売上目標：189万円）

基本方針：企画づくりの方法、集客方法を見直し、新たな企画の「型」を構築する。


アート企画イメージ

①企画づくり方法の見直し

・企画内容、料金設定、広報スケジュールなどを加味した企画づくり方法の見直しと標準化を行い、実施企画を絞った上で、クオリティの高い企画を提供する。
・プロモーションと連動し、企画者自らが広報が出来る形と流れを作る。

②新規プログラムの研究開発

・既存プログラムの他、地域コンテンツなどを活かしたプログラム開発のための視察・研修、モニターツアーなどを行う。
例）季節のプラン、地域プログラム、地球デザインスクールなど

《イベント・募集型企画》

時期	企画名	参加人数	内容
通年（1,2月除く） 月1回実施・全10回	星と海のナイトパーク	50/回	季節のワークショップ、焚火、ナイトパーク酒場など
8/29（土）-30（日）	星空キャンプ2026・夏	7組28名	星空ガイド、テント泊、焚火、ご飯づくりなど
12/12（土）-13（日）	星空キャンプ2026・冬	6組26名	星空ガイド、宿泊棟泊、焚火、ご飯づくりなど
7月末（3泊4日）	夏ガキになろう！2026	15	海あそび、川あそび、昆虫観察、ドラム缶風呂など
1月末（1泊2日）	丹ガキになろう！2027	15	雪あそび、スノーシューウォーク、ご飯づくりなど

《うみほし公園20周年関連企画》

時期	企画名	参加人数	内容
5/16（土）	いきものフェス in うみほし20周年	500	自然系団体のブース出店、ワークショップなど
6月～通年	つむぐ　いろどる　20年のあゆみ	200	過去に関わりのあった人のつながりを紡ぐ企画（小林貢氏・故奥田実展、ちりばめアート展、ゆるやかアートの場など）
11月中	11月アートイベント（名称未設定）	200	アーティストインレジデンス&参加型アート
3/21（日）	Umihoshi20周年のつどい	100	うみほし公園20周年の集大成。関わりがあった人の集い。

【プロモーション】（支出予算：112万円）

基本方針：費用対効果を考慮した情報発信の「型」を構築し、新規・リピーター増を行う。

・公園20周年というアニバーサリーイヤーを生かし、府と連携するとともにSNSを活用し周知の機会を増やす。
・キャラバンを含めたイベントを通して認知度向上を図る。


キャラバン営業イメージ

①団体営業
・高校生・大学生の団体をメインとした営業活動を行い、ゼミ合宿、スタディツアーの誘致を行う。
・公園20周年を機に、過去利用団体へとアプローチし、再来訪へと繋げる。

②リピーター増に向けたSNS活用
・LINE公式アカウントへの登録増強を行う。また、過去利用者へ案内をアナログからデジタルへ移行し、迅速な案内を行う仕組みづくりを進める。
・複数あるSNS媒体などの整理を行い、効率の良い情報発信を行う。

③キャラバン営業
・園内でのイベントのみならず、府南部を中心としたイベント出店や20周年記念イベントでアピールする。

④地域広報の強化
・学校や丹後管内はチラシ等の効果もあるため、営業資料、チラシ等の紙媒体の充実、情報誌掲載を通じた情報発信を行う。
・行政の広報媒体（府民だより、宮津市SNSなど）も活用した情報発信を行う。

【プロモーション年間予定表（簡易版）】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
SNS広報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政広報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
学校配布	○			○		○			○			
キャラバン営業						○					○	
団体営業	○	○									○	○

【フィールド】（支出予算：85万円）※通常の設備点検等にかかる経費は別途予算書に記載

基本方針：公園フィールド整備の工程・設備等を見直し、新たな運用の「型」を構築する。


クサカルゴン活用の様子

①工程の見直し（22万円. ※アルバイト人件費）
・公園整備のベースとなる「草刈」「薪づくり」の実施時期、方法を再構築し、業務の効率化を図る。
・メンテナンス休園の設定（7月～8月）及び木曜休園日を活かした効率の良い作業の推進。
・新規アルバイト人材の発掘（2025年度比＋10人工）

②機械化及び設備投資（48万円）
・クサカルゴンを活用した草刈、薪ストックヤード増設などを行い業務の効率化を図る。
・既存の機械・設備を見直し、新技術導入（ラジコン草刈機やドローン活用など）も視野に入れた設備投資及び計画立案。

③新規フィールド計画のための研究開発（15万円）
・北部地域における生物多様性拠点として、自然共生サイトや森里海の連環などを軸としたフィールド計画のための視察・研修。
・上記を踏まえての十穀田を含めた農地活用及び各エリア利用のための計画づくり。

【フィールド工程表（簡易版）】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
メンテナンス休園				○	○	○	○					
草刈Aエリア		○	○	○	○	○						
草刈Bエリア	○		○	○	○	○						
クサカルゴン			○			○						
薪作り	枯木伐採	集中伐採					集中伐採	集中伐採	薪割	薪割	薪割	
ユンボ			浚渫等			浚渫等						
設備投資			ストックヤード整備									
共生サイト	← 試験運用（調査・保全活動） / 視察・研修 →											
（その他）									雪対策	除雪	開園準備	農・植栽
設備点検	通年											

【NPO事業（本部管理）】（会費収入：6万円、支出予算：84万円）

基本方針：これまでの歴史を振り返り、次の時代への新たな地球デザインスクールの「型」の再構築を行う。



内藤顧問へのインタビュー時の様子

《歴史編纂プロジェクト》（支出予算：20万円）

2027年度に活動開始から30周年を迎えるにあたり、初期の立ち上げメンバー、会員、参加者、地域の方々などへのインタビューを通して記憶を記録化し、過去に学び、未来に届ける冊子を作成する。2027年度完成予定。（デザイン費・印刷費は2027年度で支出予定。）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
インタビュー	○	○	○			○	○	○	○			
文字起こし テキスト編集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	デザイン編集準備	

《会員制度見直しプロジェクト》

既存会員制度を見直し、現状に即しながら、新たな会員制度を確立する。（2027年度総会で改訂を目指す）
また、30周年記念企画も並行して検討を行う。

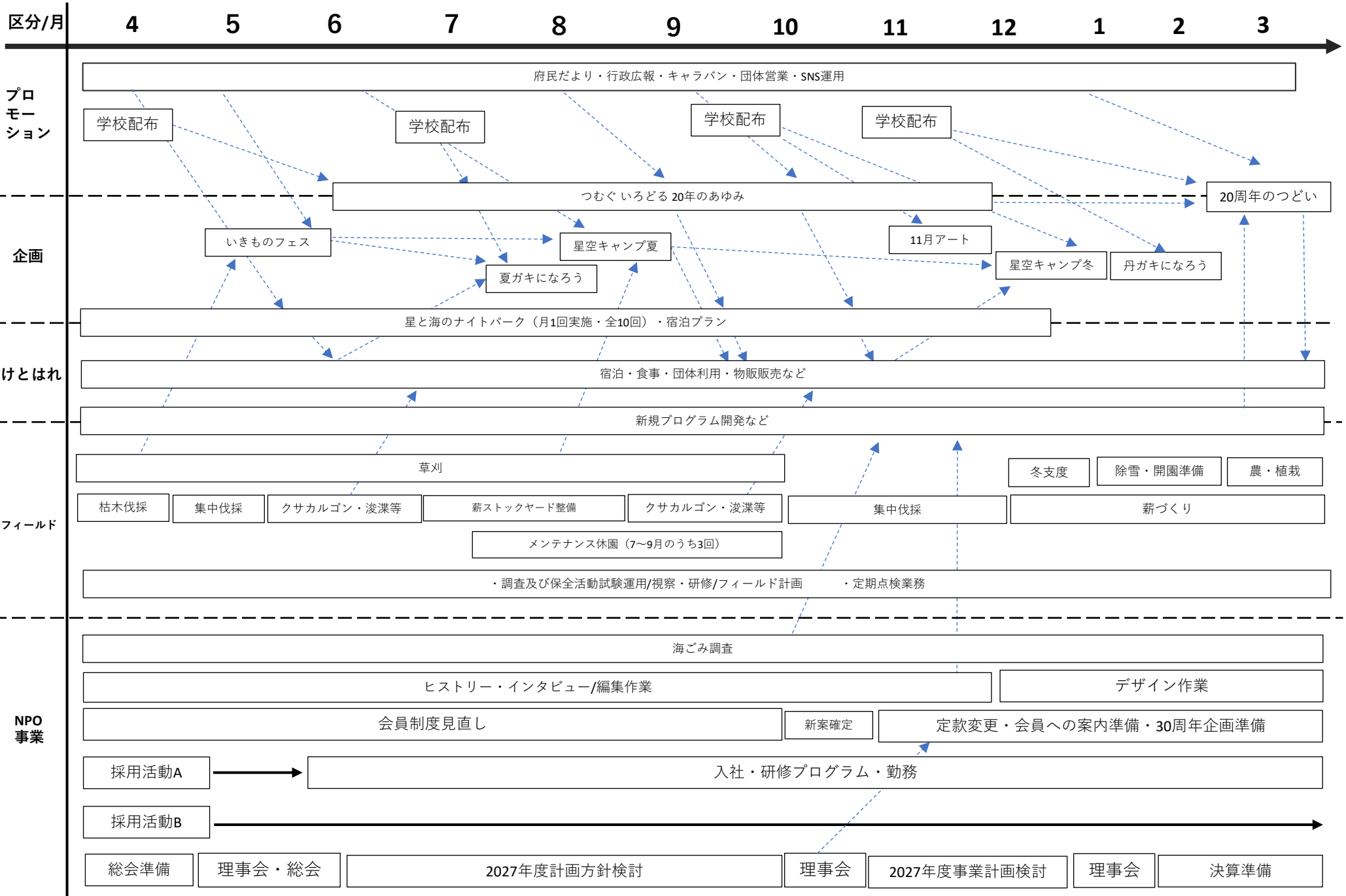
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
改訂案検討		○		○		○	○		○			○
理事会検討		○					○				○	

《海ごみ調査プロジェクト》（支出予算：20万円）

漂着ごみの継続的な定点調査の他、GPS調査やドローン搬出の実証実験などを行い、政策提言への可能性や環境学習プログラムへの応用などの検討も行う。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定点調査	○	○	○	○	○	○	○					○
GPS調査 ドローン調査 など		○		○		○	○	○	○			○

【2026年度・年間スケジュール（簡易版）】



会員制度について

地球デザインスクール　会員制度について

既存

対象	分野	具体例	メリットの仮説（地DS⇔会員）
海洋高校土木実習	整備	道づくり	フィールド提供、経験値アップ
高校・大学生ボランティア	プログラム	キャンプ、イベントサポート	経験値アップ、つながり作り
OB/OGボランティア	全般	イベントサポート、撮影等	ゆるやかなつながり、得意分野の活用
ワーホリ的要員	整備メイン	整備作業	旅をしながらの仕事、未経験分野へのチャレンジ
プロボノ	全般	池田さんたち、山中君のサウナ	専門性や経験が社会的に活かす、自己の成長や研鑽の機会
森づくり	整備	宮西さんたちのチェーンソー作業	フィールド提供、経験値アップ、自己実現
調査関係	生態系	嶋田さん、薗田さん	フィールド提供、自己実現、データ集積、研究成果の共有

求めるリソース

対象	分野	具体例	メリットの仮説（地DS⇔会員）
知の集積	全般	共生サイト、地域の知	知の継承、フィールド提供、データ集積、研究成果の共有
認定プレイリーダー	プログラム	プレイパークリーダー	自己実現の場、波及の促進
：	：	：	：

【地球デザインスクールの社会的役割】

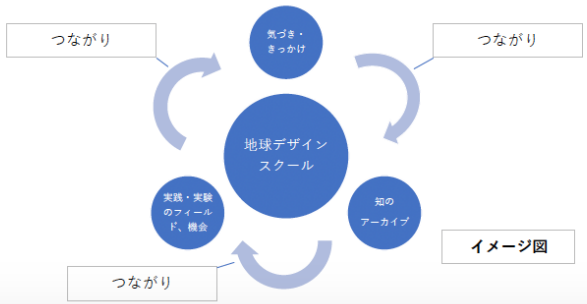
地球の未来を考え、生き方をデザインできる人を増やす

会員の種類（例）

種類	年度会費	総会の議決権	スタッフ参加（報酬）	企画実施	備考
正会員	5,000円	有	有	有	
研究会員	5,000円	―	有	有	
サポート会員	2,000円	―	有	有	複数加入可
-ネイチャー会員					
-こども育成会員					
-暮らし系会員					
ボランティア会員	無料	―	有※	―	※報酬なし
賛助会員（個人）	1口 3,000円	―	―	―	1口～
賛助会員（団体）	1口 10,000円	―	―	―	1口～

会員ステップ

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP6
利用	**入会**	**習得**	**実践**	**波及**	**凱旋**
地DSイベント・教室参加	地DS発信情報取得可	継続的イベント・教室参加	主体的に実践	周囲の人に影響を与える	戻ってくる
≪気づき・きっかけ≫ ≪フィールド・機会の提供≫ ≪知のアーカイブ≫			つながりの創出		
具体例：利用者Kさん					
しょうゆ絞り体験参加	地DS情報お届け	イベント継続参加、自己学習	自宅でしょうゆ絞り	周りの人とイベント開催	塩づくりに挑戦



イメージ図